

報道関係各位

2019年7月31日

LIXILグループ 2020年3月期 第1四半期決算(IFRS) ビルディング事業を除く全事業で増収増益

- 国内の需要拡大を背景に水まわり事業、住宅建材事業がけん引し、売上収益は前年同期比2.1%増
- 国内の売上拡大、海外の販管費削減が寄与し、事業利益は前年同期比151.5%増
- 最終利益は、事業利益の回復と関連会社株式の売却により、前年同期比98億円増

株式会社 LIXIL グループ (以下 LIXIL グループ) は本日、2020年3月期第1四半期の決算を発表しました。

LIXIL グループ 社長兼 CEO 瀬戸欣哉のコメント

「第1四半期の業績は、売上収益、事業利益、最終利益のすべてが改善し、堅調なスタートとなりました。これは主に、1月～3月期における新設住宅着工戸数の増加などに支えられ、国内事業が好調に推移したことによるものです。加えて、関連会社の株式譲渡により、最終利益が改善しました。一方で、海外事業については、米国やアジアにおける事業環境の変化により減収となったものの、コスト抑制を進めたことにより、前年同期とほぼ同水準の利益を確保しました。当期については、海外事業の落ち込みを国内事業が補うことができましたが、第2四半期以降は国内需要の減少が予想されており、外部環境の変化に左右されにくい事業体質へと転換を図る必要があります。

私が CEO に復帰して1カ月あまりになりますが、取締役会と連携し、戦略的優先課題の絞り込みと対応策の策定に取り組んできました。直近の重要課題として、国内事業のコスト構造の見直しや生産性向上に向けた取り組みを加速させていきます。また、海外事業については、日本以外の事業を統括するバーチャル組織である LIXIL International を立ち上げ、LIXIL グループ内の経営資源を有効活用し、地域の枠を超えたシナジーを最大化することで、さらなる発展につなげていきます。国内外において中長期的な市場の変化に対応できる体制を構築し、競争力強化と財務の安定性向上を図ることで、持続的な成長を実現してまいります」

2020年3月期 第1四半期 連結業績

(単位：億円)

		19/3 期 1Q	20/3 期 1Q	前年同期比	
LIXIL グループ 全社	売上収益	4,360	4,453	93	2.1%
	事業利益 ^{※1}	46	116	70	151.5%
	最終利益 ^{※2}	31	129	98	320.5%

※1 IFRS の事業利益は、日本会計基準 (JGAAP) の営業利益に相当。

※2 親会社の所有者に帰属する四半期利益。

2020年3月期 第1四半期(3カ月) セグメント別業績

(単位: 億円)

		19/3 期 1Q	20/3 期 1Q	前年同期比	
LIXIL Water Technology (LWT)	売上収益	1,980	1,998	17	0.9%
	事業利益	120	134	14	12.1%
	事業利益率	6.0%	6.7%	+0.7pt	
LIXIL Housing Technology (LHT)	売上収益	1,275	1,358	83	6.5%
	事業利益	26	75	49	191.7%
	事業利益率	2.0%	5.5%	+3.5pt	
LIXIL Building Technology (LBT)	売上収益	621	611	-10	-1.6%
	事業利益	-31	-29	2	-
	事業利益率	-	-	-	
流通・小売り事業 (D&R)	売上収益	435	456	21	4.9%
	事業利益	23	26	2	9.9%
	事業利益率	5.4%	5.6%	+0.3pt	
住宅・サービス事業等 (H&S)	売上収益	123	131	7	6.0%
	事業利益	5	9	4	88.3%
	事業利益率	4.0%	7.0%	+3.1pt	
全社/連結調整	売上収益	-75	-101	-26	-
	事業利益	-96	-98	-2	-
合計	売上収益	4,360	4,453	93	2.1%
	事業利益	46	116	70	151.5%
	事業利益率	1.1%	2.6%	+1.5pt	

■ 決算の概要

売上収益

LIXIL グループの売上収益は、前年同期比 2.1%増の 4,453 億円となりました。国内事業に関しては、全事業で増収を達成しました。特に、住宅建材事業を展開する LIXIL Housing Technology (LHT) が前年同期比 7%増、水まわり事業を手がける LIXIL Water Technology (LWT) が前年同期比 4%増と、売上拡大をけん引し、国内事業全体の売上収益は、前年同期比 5.1%増の 3,212 億円でした。これは、LHT および LWT とともに、2019 年 1 月～3 月期の新設住宅着工戸数の急増を背景に、国内販売が伸びたのに加え、昨年の新取引制度導入以降の国内販売体制の安定化、新商品投入効果によるものです。

一方、海外事業の売上収益は、前年同期比 2.6%減の 1,342 億円となりました。LWT については、EMEA (欧州、中東、アフリカ) 地域の売上収益が現地通貨では伸びたものの、日本円換算時に円高ユーロ安の為替の影響を受け、前年同期比とほぼ同水準となったほか、米国、アジアの主力市場において売上が軟調でした。

事業利益

事業利益は、前年同期比 151.5%増の 116 億円となりました。国内事業の事業利益は、売上増加を受け、前年同期比 73.6%増の 165 億円となり、事業利益の改善に貢献しました。特に LHT では、増収に加え、商品ミックスの改善により、事業利益が前年同期から 49 億円増加し、75 億円に拡大しました。

海外事業の事業利益は前年同期と比べ、概ね横ばいでした。アジア太平洋地域や北米での売上が減少したものの、販管費抑制が奏功し、減収の影響が相殺されました。

最終利益

最終利益は、前年同期比 98 億円増となる 129 億円でした。事業利益の増加に加え、関連会社に対する持分の処分益 110 億円の計上に伴い、税引前利益が 152 億円増加しました。

■ 第 1 四半期の主要な動き

- 第 77 回定時株主総会において、[LIXIL グループの取締役](#)として、社外取締役 9 名、社内取締役 5 名が選任され、高い監督機能を発揮し、長期的な企業価値向上に向けて経営戦略の継続性を担保する体制が整いました。また、新たに発足した取締役会は従来よりも取締役の人数が増加しており、取締役会の円滑な運営や、コーポレート・ガバナンスの実効性向上をサポートするため、[取締役会室](#)の体制を強化しました。
- LIXIL グループの[執行役の体制](#)を見直し、意思決定と戦略推進の迅速化を図るため、国内外の基幹事業を統括する人材を新たに執行役に任命しました。
- LWT および LHT の海外事業を統括するバーチャルな組織として [LIXIL International](#) を新設し、地域の枠を超えた連携やシナジーの創出を通じて、海外事業の成長を加速させます。各地域の CEO は、LIXIL International の CEO の直属となりますが、引き続き各市場の特性に合わせた地域ごとの事業運営を進めます。また、海外事業に関して、財務面での地域横断的な業績管理・分析を担う CFO や、2 名の COO を任命しました。この 2 名の COO は、地域の枠を超えて、LIXIL グループ全体の技術、商品、その他の資産の共有、活用を進め、ものづくりや R&D における能力の統合を推進します。
- 持分法適用関連会社の株式譲渡に伴い、税引前利益が増加しました。
- 第 1 四半期における日本市場でのリフォーム商材売上は、前年同期比 4.8% 増となり、堅調に推移しています。事業セグメント別リフォーム商材売上比率は、LWT、LHT、LBT を合わせ、37% でした。
- LIXIL グループは、社会的責任投資（SRI）の代表指数である「[FTSE4Good Global Index](#)」と、性別多様性の分野で優れた取り組みを行っている日本企業を対象とした「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」の構成銘柄に 3 年連続で選定されました。
- 開発途上国向け簡易式トイレシステム「[SATO](#)」のソーシャルビジネスが、[バングラデシュで黒字化を達成](#)し、経済的に持続可能な事業を通じて、社会に貢献できることを実証しました。「SATO」の提供地域はこの 1 年で 10 カ国増加し、合計 25 カ国以上へ出荷されています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIXIL グループ (<http://www.lixil.com/jp>)

本社：東京都千代田区霞が関 3 - 2 - 5 霞が関ビルディング 36 階

広報 高田・キラン TEL：03 - 6273 - 3607

※このリリースは、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお届けし、LIXIL グループホームページ (<http://www.lixil.com/jp>) でも発表しています。

■ LIXIL について

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在 70,000 人超の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXIL などのブランドを展開する、株式会社 LIXIL グループ（証券コード：5938）は、2019 年 3 月期に 1 兆 8,326 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL について：www.lixil.com/jp、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>